日本リハビリテーション医療
デジタルトランスフォーメーション学会
第 5 回学術集会

開催趣意書

会 場：東京たま未来メッセ（東京都立多摩産業交流センター）

会 期：2027 年 7 月 17 日（土）～ 18 日（日）

ご 挨 拶

謹啓

時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別なるご支援とご高配を賜り厚く御礼申し上げます。日本リハビリテーション医療デジタルトランスフォーメーション学会は、リハビリテーション医療における DX 推進を通じた公衆衛生向上と医療・産業の発展を目指し、2022 年 2 月に設立されました。第 1 回学術集会（石垣島）での「青い海から！」という力強い宣言を皮切りに、本学会は時代の潮流を捉えながら、臨床・教育・連携・研究の各領域で先端的な議論を展開してまいりました。

このたび、第 5 回学術集会を 2027 年 7 月に開催させていただく運びとなりました。第 5 回となる本大会では、「DX 全域実装への挑戦 〜街・人・想いが響きあう未来へ〜」をメインテーマに掲げます。現在、我が国の医療・介護・障害福祉領域の現場には、さらなる生産性の向上と質の担保が求められています。こうした中でリハビリテーション医療 DX が果たすべき役割は、単なるツールの導入や業務効率化にとどまりません。
私たちはリハビリテーション医療 DX を以下の 4 つの軸で捉えています。

1. 臨床(患者)DX：ロボットリハ、VR 訓練、AI 予後予測等によるリハ効果の最大化
2. 業務(職員)DX：音声入力、自動スケジューリング、書類自動作成等による効率化と負担軽減
3. 連携(地域)DX：電子サマリー共有、遠隔リハ、PHR 連携等による切れ目のないケアと地域の接続
4. 知見(研究)DX：ビッグデータ解析や動作解析センサー等による質の標準化と技術継承

本大会では、これら 4 つのリハ医療 DX を一部の先進事例として終わらせるのではなく、あらゆる現場・地域へ「全域実装」するための具体的な手立てと未来像を議論してまいります。
そして、本大会の運営方針として掲げたのが「全ての人に感動体験を！」です。

デジタル技術がどれほど進化しようとも、リハビリテーションの核にあるのは「人」と「人」との心通う関わりであり、「人」だからこそできる温もりや感動です。テクノロジーによって生み出された時間とゆとりを、患者・利用者への深い寄り添い、そしてスタッフ自身のやりがいへと昇華させていく。
街・人・想いが響きあい、関わるすべての人々が確かな感動を分かち合える未来を目指して、参加者の皆様とともに新たな一歩を踏み出したいと考えております。

本学術集会の開催にあたりましては、多くの皆様のご理解とご協力、そして温かいご支援が不可欠でございます。ご多端の折、誠に恐縮ではございますが、本大会の趣旨にご賛同いただき、格別のご支援・ご高配を賜りますようお願い申し上げます。
皆様と会場でお目にかかり、熱い議論と感動を共有できますことを心より楽しみにしております。

謹白

2026 年 11 月

日本リハビリテーション医療デジタルトランスフォーメーション学会
第 5 回学術集会 大会長
白波瀬 元道　（医療法人社団永生会 法人本部 リハビリ統括部）

開　催　概　要

1. 名　　称　日本リハビリテーション医療デジタルトランスフォーメーション学会
　　第 5 回学術集会

2. 会　　期　2027 年 7 月 17 日（土）～ 18 日（日）

3. 会　　場　東京たま未来メッセ（東京都立多摩産業交流センター）
　　〒192-0046 東京都八王子市明神町 3 丁目 19-2
　　オンデマンド配信

4. 大会テーマ　DX 全域実装への挑戦 ～街・人・想いが響きあう未来へ～

5. プログラム　特別講演、教育講演、企画シンポジウム、パネルディスカッション、一般演題等

6. 大 会 長　白波瀬 元道
　　医療法人社団永生会　法人本部リハビリ統括部
　　一般社団法人日本言語聴覚士協会副会長

7. 参 加 者　600 名
　（見込み）　※ 学生は会場参加費無料とし、広く参加を見込んでおります。
　　※ 展示エリアは一般開放を予定しております。

8. 大　　会　https://rehadx-5.studio.site
　ホームページ

9. 大会事務局　医療法人社団永生会　法人本部
　　〒193-0832　東京都八王子市散田町 3-9-15-202
　　E-mail：5jrmdxc@eisei.or.jp

10. 主　　催　日本リハビリテーション医療デジタルトランスフォーメーション学会
　　学会事務局
　　〒160-8582 東京都新宿区信濃町 35
　　慶應義塾大学医学部リハビリテーション医学教室内
　　E-mail：rehabilitation.dx@gmail.com
　　HP:：https://sites.google.com/view/rehab-dx

11. 学会役員

理 事 長：	近藤　国嗣	医療法人社団健保会東京湾岸リハビリテーション病院　病院長
		一般社団法人全国デイケア協会 会長
副理事長：	金子　文成	東京都立大学 人間健康科学研究科理学療法科学域　教授
理　　事：	茨木　拓也	株式会社 NTT データ経営研究所ニューロ イノベーションユニット
	牛場　潤一	慶應義塾大学理工学部生命情報学科　教授
	大高　洋平	藤田医科大学医学部リハビリテーション医学Ⅰ講座 主任教授
		藤田医科大学七栗記念病院　病院長
	小川　克巳	公益社団法人日本理学療法士協会 理事
	菅野　洋平	インターリハ株式会社　代表取締役
	川上　途行	慶應義塾大学医学部リハビリテーション医学教室　准教授
	菊地　尚久	千葉県千葉リハビリテーションセンター　センター長
		日本リハビリテーション病院・施設協会 常務理事
	倉橋(伊藤)麻友子	伊藤超短波株式会社
	佐浦　隆一	大阪医科薬科大学医学部総合医学講座リハビリテーション医学教室　教授
		日本リハビリテーション医学会 副理事長
	澤田　辰徳	東京工科大学医療保健学部リハビリテーション学科　教授
	白波瀬 元道	医療法人社団永生会　法人本部リハビリ統括部　統括課長
		一般社団法人日本言語聴覚士協会副会長
	大工谷 新一	北陸大学医療保健学部理学療法学科　教授
		公益社団法人日本理学療法士協会副会長
	髙島　千敬	広島都市学園大学健康科学部リハビリテーション学科　准教授
		一般社団法人日本作業療法士協会理事
	宮井　一郎	社会医療法人大道会神経リハビリテーション研究部 部長
		一般社団法人回復期リハビリテーション病棟協会副会長
	持丸　正明	国立研究開発法人産業技術総合研究所人間拡張研究センター　フェロー
	矢嶋　俊一	医療生協さいたま 熊谷生協ケアセンター
		一般社団法人日本訪問リハビリテーション協会　理事
監　　事：	岡島　康友	医療法人幸隆会多摩丘陵リハビリテーション病院　院長
	友清　直樹	株式会社 PT-OT-ST.NET　代表取締役
幹　　事：	安孫子 幸子	伊藤超短波株式会社 マーケティング・技術研究本部 学術部
	奥山　航平	慶應義塾大学医学部 リハビリテーション医学教室
	桑原　渉	慶應義塾大学病院 臨床研究推進センター　特任教授

12. 実行委員

野本　達哉　　（みなみ野病院 診療部）
杉山　陽一　　（永生病院 診療部）
倉田　考徳　　（南多摩病院 リハビリテーション科）
嶋崎　眞治　　（永生病院 リハビリテーション科）
金森　宏　　（みなみ野病院 リハビリテーション科）
尾藤　秀規　　（法人本部 連携・地域支援事業部）
湯浅　直樹　　（法人本部 連携・地域支援事業部）
川村 ひろ子　（法人本部 連携・地域支援事業部）
鈴木　恵介　　（法人本部 連携・地域支援事業部）
八島　悦子　　（法人本部 連携・地域支援事業部）
渡邉　要一　　（法人本部 連携・地域支援事業部）
吉田 沙緒里　（法人本部 総務部広報室）
清水　洋邦　　（法人本部 経営企画部）
鈴木　沙織　　（法人本部 経営企画部）
深沢　茂雄　　（法人本部 財務経理部）
松尾　絵里　　（法人本部 財務経理部）
武田　篤史　　（法人本部 総務部）
弓削　響　　（法人本部 総務部）
加藤　隆志　　（法人本部 総務部）

13. 収支予算

収入

項　　目	金　　額	備　　考			
参加費	¥3,630,000	予約会員	¥5,000	×	270
		予約非会員	¥10,000	×	180
		当日会員	¥6,000	×	20
		当日非会員	¥12,000	×	30
		学生	¥0	×	100
懇親会	¥900,000	会費	¥6,000	×	150
協賛費	¥1,500,000	協賛金（１口）	¥50,000	×	30
共催セミナー	¥1,000,000	メイン会場（160名）	¥500,000	×	1
		会議室（80名）	¥250,000	×	2
展示企画協賛金	¥1,600,000	1区画	¥80,000	×	20
広告掲載費用	¥1,740,000	A4一面（カラー）+バナー（リンク付き）	¥100,000	×	2
		A4一面（白黒）+バナー（リンク付き）	¥80,000	×	4
		A4 1/2 (カラー)	¥70,000	×	2
		A4 1/2 （白黒）	¥50,000	×	8
		A4 1/4 （白黒）	¥25,000	×	16
		A4 1/8 （白黒）	¥10,000	×	28
補助金	¥1,050,000	学会からの補助金	¥250,000		
		MICE補助金	¥800,000		
合計	¥11,420,000				

支出

項　　目	金　　額	備　　考
外部委託費	¥6,240,000	
会場費	¥830,000	会場名：東京たま未来メッセ（東京都立多摩産業交流センター）
会場内設備費用等	¥1,230,000	
当日運営経費	¥3,035,000	
広報等印刷費	¥85,000	
合計	¥11,420,000	

①共催セミナー（ランチョンセミナー）募集要項

■ 日時：2027 年 7 月 17 日(土) 12:30～13:30（60 分枠）

■ 会場詳細・料金

会場名	収容人数	募集数	共催費用（税込）
展示室 B	160 名	1 件	¥500,000
会議室 1	80 名	1 件	¥250,000
会議室 2	80 名	1 件	¥250,000

■ 共催費用の内訳について

＜共催費用に含まれるもの＞

会場費	会場使用料
参加者の飲食費	お弁当、お茶
講演会場費/付帯設備費	机、椅子
発表用機材	スクリーン、プロジェクター、演台
音響・照明設備費	室内常設音響設備、マイク 2 本

＜共催費用に含まれないもの＞

上記以外の経費は別途共催者様にてご負担をお願いいたします。

（例）講師・座長謝金・旅費・宿泊費、講師等飲食費、看板装飾、運営人件費、印刷物制作費等

＜レンタル備品の追加について＞

申し込み手続き時にご要望をお伺いいたします。

なお、これらに係る費用は共催者様のご負担となります。

■ 注意事項

・共催者様専用の荷物保管場所は設けておりません。来場者用クロークをご利用ください。

・講師・座長の方の控室は、来賓用控室をお使いいただけます。

■ お申し込みに関しまして

お申し込みフォームよりお願い致します。後述の「お申し込み・留意事項」をご確認ください。

お申し込み締切：2027 年 4 月 1 日（木）

■ 内容確認について

後日、大会事務局より「内容確認書」をメールにてご案内させて頂きますので、

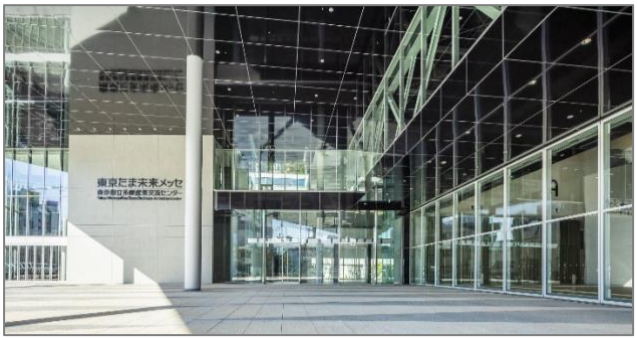
内容を記入し、ご返信をお願いいたします。

内容確認書提出締切：2027 年 4 月 12（月）

②展示ブース出展募集要項

■ 日時：2027 年 7 月 17 日（土） 出展時間：9:30～17:00 、7 月 18 日（日） 出展時間：9:00～14:00

■ 会場名：展示室 A

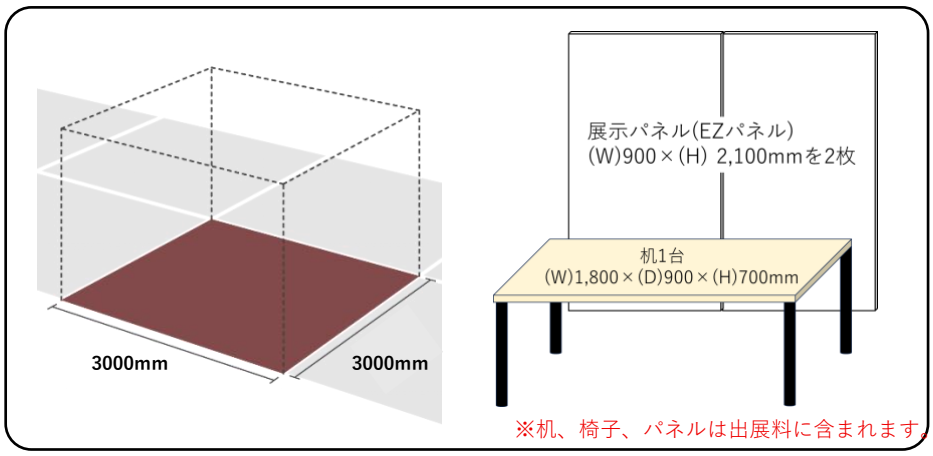


※展示室 A は一部がガラス張りとなっているため、会場外からも内部の様子をご覧いただけます。来場者の興味・関心を引きやすく、展示内容の訴求効果が期待できる会場となります。

写真提供：多摩産業交流センター指定管理共同企業体

■ 展示ブース詳細

1 ブース：3000mm×3000mm



■ 出展料

80,000 円（税込）/1 ブース　※最大 4 ブースまでお申し込みが可能です。

■ 出展料の内訳について

＜出展料に含まれるもの＞

内容	数量	サイズ
展示ブース費	1 ブース	W3000mm×D3000mm
机	1 台	W1800mm×D900mm×H700mm
展示パネル	2 枚	W900mm×H2100mm／枚
椅子	2 脚	

＜出展料に含まれないもの＞

上記以外の経費は別途出展者様にてご負担をお願いいたします。

（例）旅費・宿泊費、飲食費、看板装飾、運営人件費、印刷物制作費、設営・備品費用等

＜レンタル備品の追加について＞

申し込み手続き時にご要望をお伺いいたします。

なお、これらに係る費用は出展者様のご負担となります。

■ 注意事項

・出展者様専用の荷物保管場所は設けておりません。来場者用クロークをご利用ください。

・本学会の趣旨に適さないと判断される展示物につきましては、出展のご希望に添えない場合がございます。

■ 機材搬入について

機材搬入は前日夕方より可能です。詳細は別途お申込み後にご案内させていただきます。

■ 展示ブースの配置について

ブース配置の指定や他出展者様との隣接希望を承ることはできません。予めご了承ください。

■ 展示ブースの設営について

・ブース内装飾（社名版、白布など）は各自でご用意ください。

・会場の壁や柱を利用した展示はできません。必ずブース内での展示をお願いいたします。

・火気の使用及び、危険物品のお持込みはご遠慮ください。

・車両の展示をご希望の場合は事前に大会事務局までご連絡ください。

・会場内では、会場使用要綱に従ってご利用いただきますようお願いいたします。

■ お申し込みに関しまして

お申し込みフォームよりお願い致します。

後述の「お申し込み・留意事項」をご確認ください。

お申し込み締切：2027 年 4 月 1 日（木）

■ 内容確認について

後日、大会事務局より「内容確認書」をメールにて送信させて頂きます。

内容を記入し、ご返信をお願いいたします。（例：出展者様情報、展示内容の概要等）

内容確認書提出締切：2027 年 4 月 12（月）

③デジタル抄録集・ホームページバナー広告掲載募集要項

■ 媒体名：デジタル抄録集（2027 年 6 月頃発行）
大会ホームページ（随時掲載）

■ 広告種別・料金

デジタル抄録集		大会ホームページ	金額（税込）
A	A4 一面（カラー）	バナー(リンク付き)	¥100,000
B	A4 一面（白黒）	バナー(リンク付き)	¥80,000
C	A4 1/2（カラー）	なし	¥70,000
D	A4 1/2（白黒）	なし	¥50,000
E	A4 1/4（白黒）	なし	¥25,000
F	A4 1/8（白黒）	なし	¥10,000

■ 原稿規定

1．デジタル抄録集

入稿様式	完全データ入稿
提出データ	① 入稿用の元データ ② 確認用の PDF データ

2．大会ホームページバナー

画像サイズ	W200px × H50px
画像形式	PNG、JPEG
ファイル容量	20KB 以内

※広告バナーの制作は、広告掲載申込者にてお願いいたします。
※内容やデザインについて、修正をお願いする場合がございます。

■ 注意事項

以下に該当する場合は、広告掲載をお断りすることがあります。
・政治活動、宗教活動または個人の宣伝を目的とするもの
・本学術集会の準備、運営または開催に支障を及ぼすおそれのあるもの
・公序良俗に反するもの
・その他、大会事務局が不適当と認めるもの

■ お申し込みに関しまして

お申し込みフォームよりお願い致します。後述の「お申し込み・留意事項」をご確認ください。
お申し込み締切：2027 年 4 月 1 日(木)

■ 広告データの入稿に関しまして

お申し込みいただいた後、担当者より広告の入稿先についてメールにてご連絡いたします。

広告入稿締切：2027 年 4 月 12 日(月)

④協賛募集要項

■ 募集金額・口数

1口 50,000 円より（何口でもお申し込みいただけます）

■ 協賛特典

・大会ホームページへの企業ロゴ掲載（リンク付き）

・デジタル抄録集への協賛者名の掲載

■ 税制上の取り扱い

免税措置はございません。

■ お申し込みに関しまして

お申し込みフォームよりお願い致します。後述の「お申し込み・留意事項」をご確認ください。

お申し込み締切：2027 年 4 月 1 日(木)

お申し込み・留意事項

■ お申込み方法

下記 URL または右記 QR コードよりお申し込みフォームにご記入の上お申し込みください。

申込フォーム：https://forms.cloud.microsoft/r/E01etkPxEZ

お申し込み締切：2027 年 4 月 1 日(木)

※お申し込み後はキャンセル料が 100%発生いたします。あらかじめご了承ください。

■ お支払い方法

お申し込み手続き完了後、請求書をメールにて発行いたします。請求書に記載の指定口座へお振込みください。なお、銀行発行の振込控えをもって領収書に代えさせていただきます。

振込み手数料は、お申し込み者様にてご負担ください。

■ 透明性ガイドラインに関する同意について

本学術集会における費用の開示については、「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」に基づく公開に同意いたします。個別の同意書への押印・署名は控えさせていただきますので、何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

■ 大会事務局（お問い合わせ先）

医療法人社団永生会　法人本部　　〒193-0832　東京都八王子市散田町 3-9-15-202

E-mail ：5jimdxc@eisei.or.jp　　ＴＥＬ：042-681-4155